

（様式2）メインオークション 期待容量等算定諸元一覧作成についての補足説明 （対象実需給年度：2030年度）

2026年7月
電力広域的運営推進機関

1. 発電方式に応じた期待容量・応札容量・アセスメント対象容量の算定区分
2. 期待容量の算定方法
 - 安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く）
 - 変動電源（単独）
 - 変動電源（アグリゲート）
 - 安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム）
3. 応札容量の算定方法
 - 安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く）
 - 変動電源（単独）
 - 変動電源（アグリゲート）
 - 安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム）
4. アセスメント対象容量
 - 安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く）
 - 変動電源（単独）
 - 変動電源（アグリゲート）
 - 安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム）
5. その他

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

1. 発電方式に応じた期待容量等の算定区分

- 発電方式に応じて、期待容量の算定、応札容量の算定、アセスメント対象容量は、以下3つのグループに分けられ、以降では、各グループにおける期待容量の算定、応札容量の算定、アセスメント対象容量について説明します。

電源種別	発電方式	安定電源 (純揚水、蓄電池、 長期エネルギー貯蔵システムを除く)	変動電源 (単独、アグリゲート)	安定電源 (純揚水、蓄電池、 長期エネルギー貯蔵システム)
水力	一般水力（貯水式）	○※1	○※1	
	一般水力（自流式）	○※2	○※2	
	揚水（純揚水）※3			○
	揚水（混合揚水）※3	○		○
その他	蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム			○
火力	LNG、石油、石炭、LPG、 その他ガス、瀝青質混合物	○		
原子力		○		
新エネルギー等	風力		○	
	太陽光		○	
	地熱	○		
	バイオマス	○		
	廃棄物	○		

※1：安定的な供給力を提供するものは安定電源、そうでないものは変動電源（単独）となります。

変動電源（単独）で応札する場合は、一般（自流式）の調整係数を使用して期待容量を算定ください。

※2：ダム水位から供給力を算定している場合および調整係数に調整能力を加算している場合は安定電源、それ以外の場合は変動電源となります。

※3：上池への流入量等で区分されます。

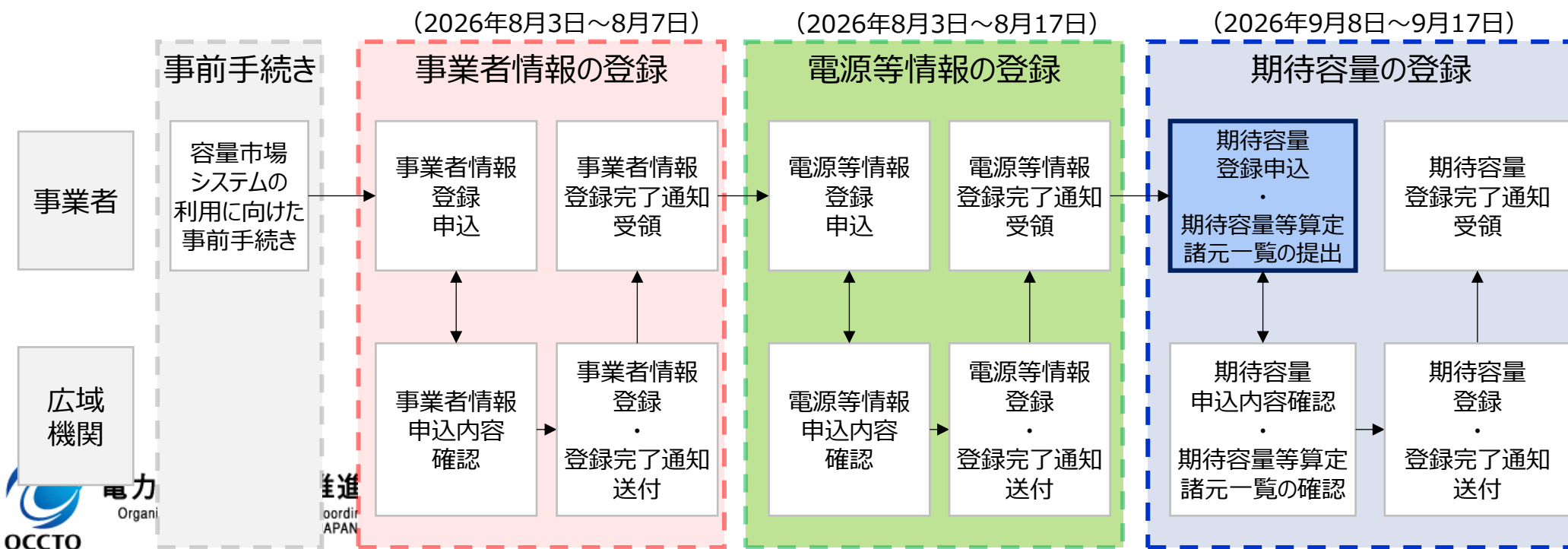
(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

期待容量の算定

2. 期待容量の算定方法

- 安定電源・変動電源の期待容量の登録に当たっては、容量市場メインオークション募集要綱 様式2の『期待容量等算定諸元一覧』を用いて、応札する電源の期待容量を算定してください。
- 『期待容量等算定諸元一覧』に必要な項目を入力すると、期待容量が自動計算されます。この際、補修等に伴う出力減少分は差し引きません。
- 安定電源・変動電源の参加登録申請者は、自動計算された期待容量および算定に用いた『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに登録してください。(登録期間：2026年9月8日～9月17日)
- 容量市場システムに登録された期待容量と『期待容量等算定諸元一覧』の入力内容に不整合がある場合や、『期待容量等算定諸元一覧』の入力内容が不適切な場合、期待容量が登録できませんのでご注意ください。

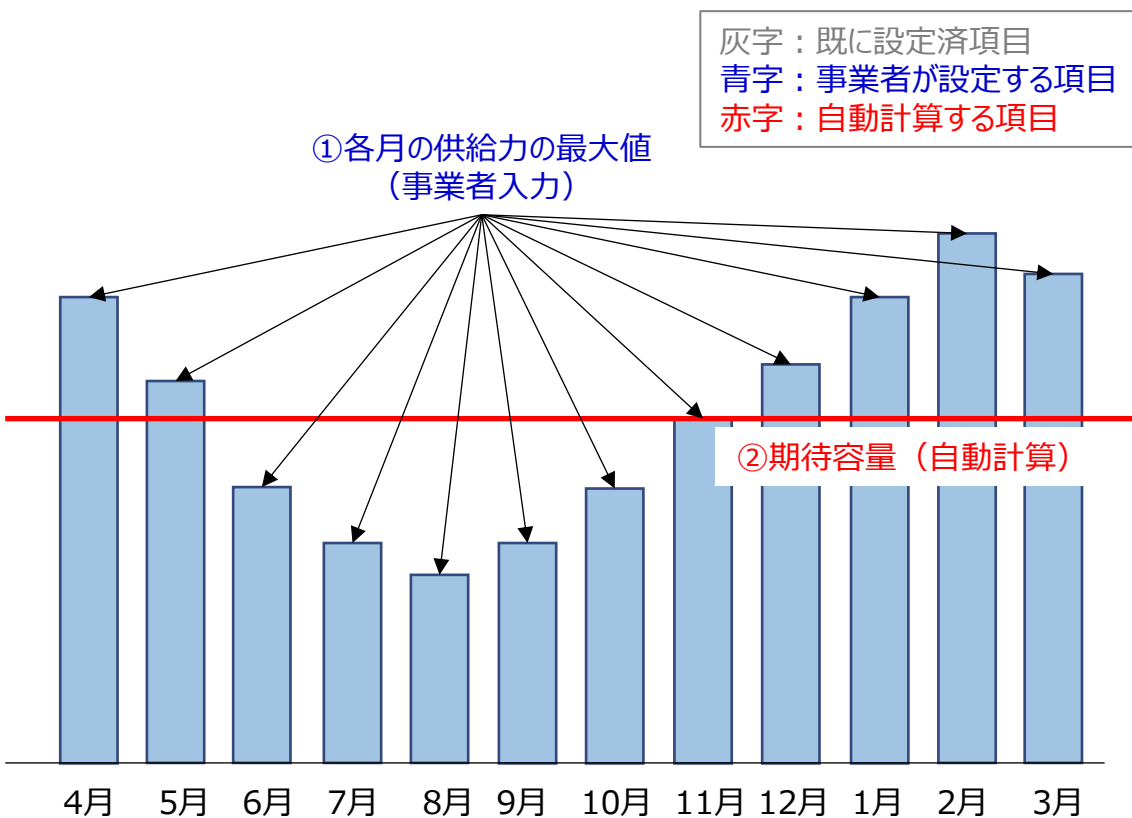
【凡例】 本資料での説明対象



(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

2. 期待容量の算定方法【安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く）】

- 「各月の供給力の最大値」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力いただくことにより、期待容量が自動計算されます。
- 「各月の供給力の最大値」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「大気温及びダム水位低下等の影響による能力減分」を差し引いた値を入力してください。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量 ②	18万 kW				
提供する各月の供給力	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

2. 期待容量の算定方法【変動電源（単独）】

- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」から、調整係数(年間・月別)が自動計算されます。
- 「送電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。
なお、「送電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」を差し引いた値を入力してください。

期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力 ①	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量 ②	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
参考：提供できる各月の 送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

設備容量（事業者入力）

①送電可能電力
（事業者入力）

所内消費に
応じた容量減



・発電方式の区分（事業者入力）
・エリア名（事業者入力）
→調整係数を自動計算

自動計算された
調整係数に応じた
容量減



②期待容量
（自動計算）

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

2. 期待容量の算定方法【変動電源（アグリゲート）】

- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」から、調整係数(年間・月別)が自動計算されます。
- 「送電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。
なお、「送電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」を差し引いた値を入力してください。

設備容量（事業者入力）

①送電可能電力
（事業者入力）

所内消費に
応じた容量減



・発電方式の区分（事業者入力）
・エリア名（事業者入力）
→調整係数を自動計算

自動計算された
調整係数に応じた
容量減

②期待容量
（自動計算）

灰字：既に設定済の項目
青字：事業者が設定する項目
赤字：自動計算する項目

期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

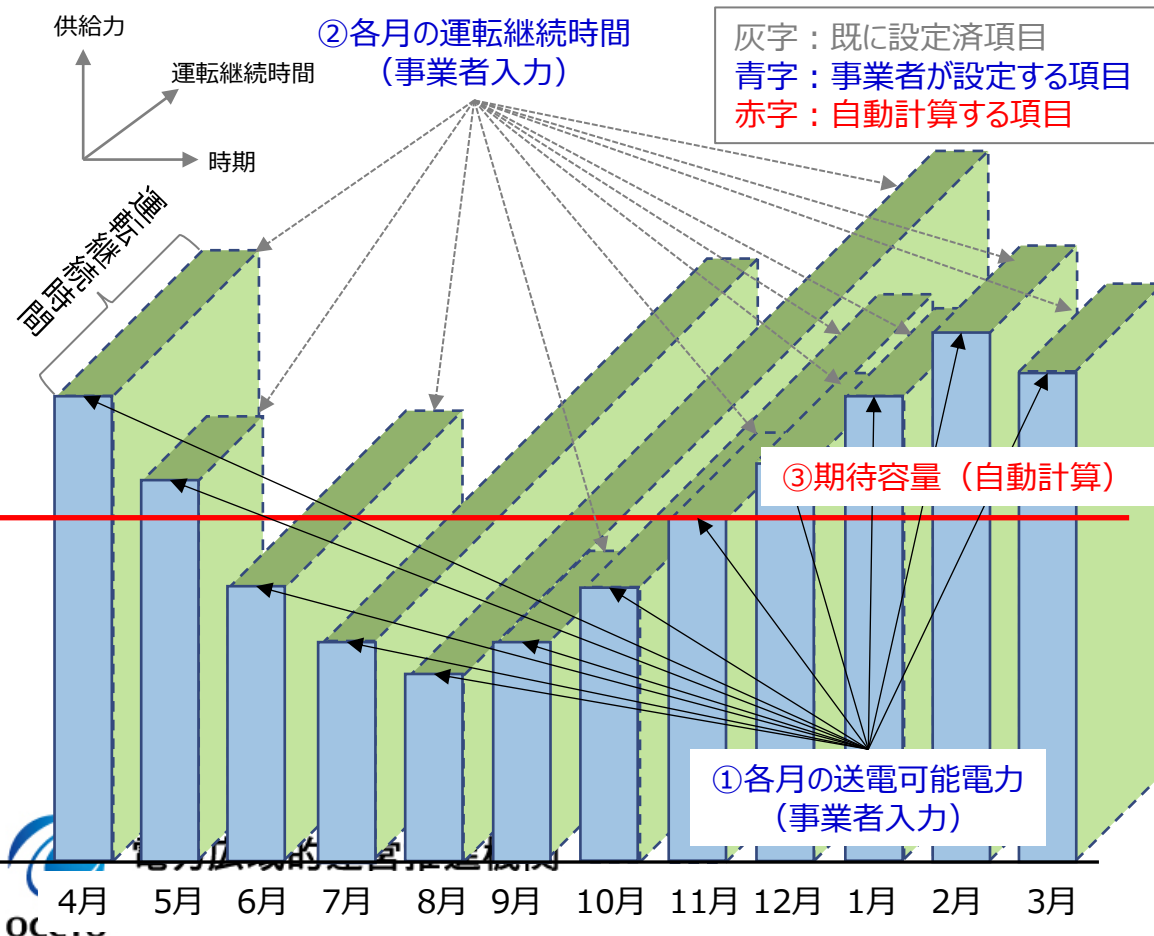
項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(アグリゲート)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力 ①	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量 ②	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
アセスメント対象容量	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

2. 期待容量の算定方法【安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム）】

- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」に加え、「各月の運転継続時間(期待容量算出用)」を入力することにより、調整係数(年間一律)が自動計算されます。なお、「各月の運転継続時間（期待容量算出用）」については、各月の上池満水位時もしくは満充電時において最大出力で発電した場合に、運転継続が可能な時間を入力してください。(ただし、ブラックスタートの必要容量分は差し引いてください。「各月の送電可能電力」も同様。)
- 「各月の送電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。なお、「各月の送電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「大気温及びダム水位低下等の影響による能力減分」を差し引いた値を入力してください。

期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

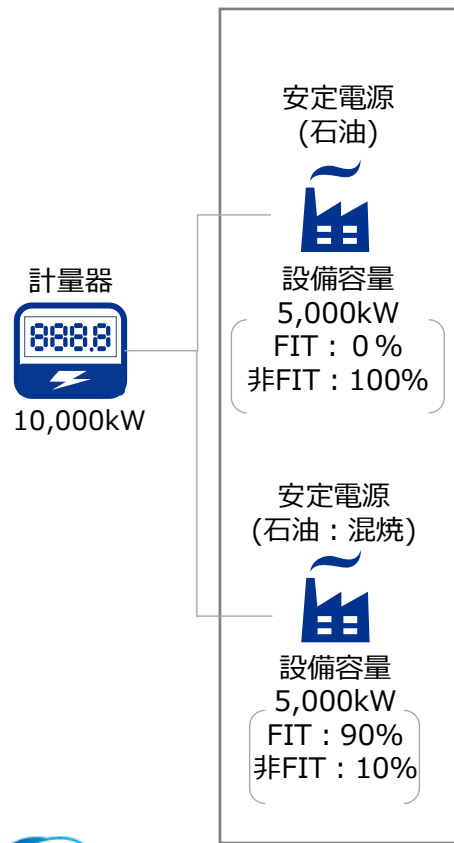


項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水（純揚水）、蓄電池ほか				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(期待容量算出用) ②	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量 ③	18万 kW				
各月の管理容量	4月	5月	...	2月	3月
各月の運転継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明
(参考) バイオマス混焼のFIT電源の期待容量

- バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、非FIT分に相当する期待容量を算定してください。
- 具体的には、バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、各月の供給力から認定にかかるバイオマス比率相当の供給力を差し引いた上で、 期待容量を算定してください。

※kWは設備容量



＜事業者側で計算＞

各月の供給力の 最大値	4月	5月	...
	4,900	4,500	...

各月の供給力の 最大値※	4月	5月	...
	490	450	...

事業者
入力

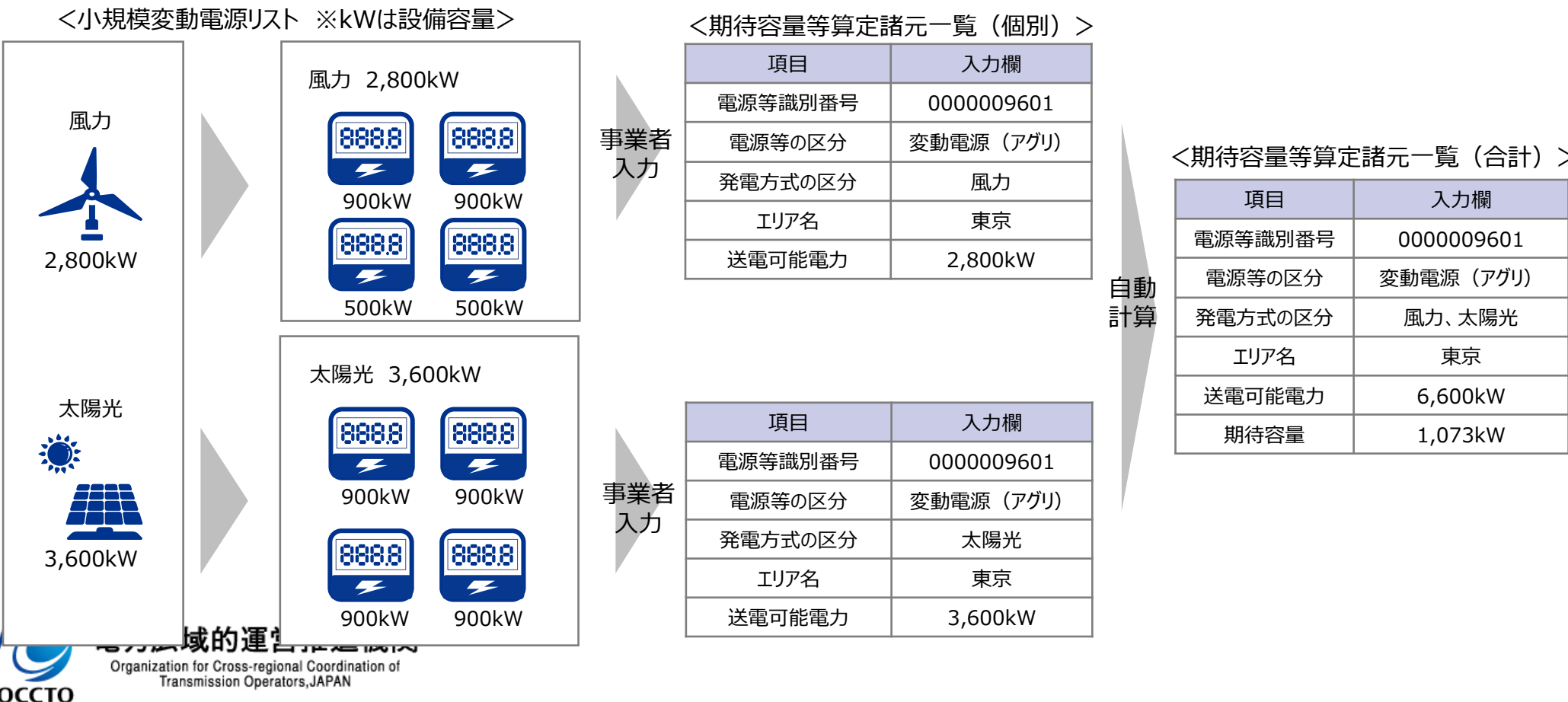
＜期待容量等算定諸元一覧＞

項目	入力欄		
電源等識別番号	0000009601		
電源等の区分	安定電源		
発電方式の区分	石油		
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...
	5,390	4,950	...
期待容量	5,300kW		

※バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、設備全体の供給力から認定にかかるバイオマス比率相当の供給力を差し引いた上で、 各月の供給力最大値を算定してください

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明
(参考) 1 小規模変動電源リストに、異なる発電方式の区分が混在する場合

- 「エリア名」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、調整係数が自動計算されます。
- 変動電源（単独）については電源ごとに「送電可能電力」を、変動電源（アグリゲート）については発電方式の区分ごとに「送電可能電力」の合計値を『期待容量等算定諸元一覧』に入力することにより、期待容量が自動計算されます。

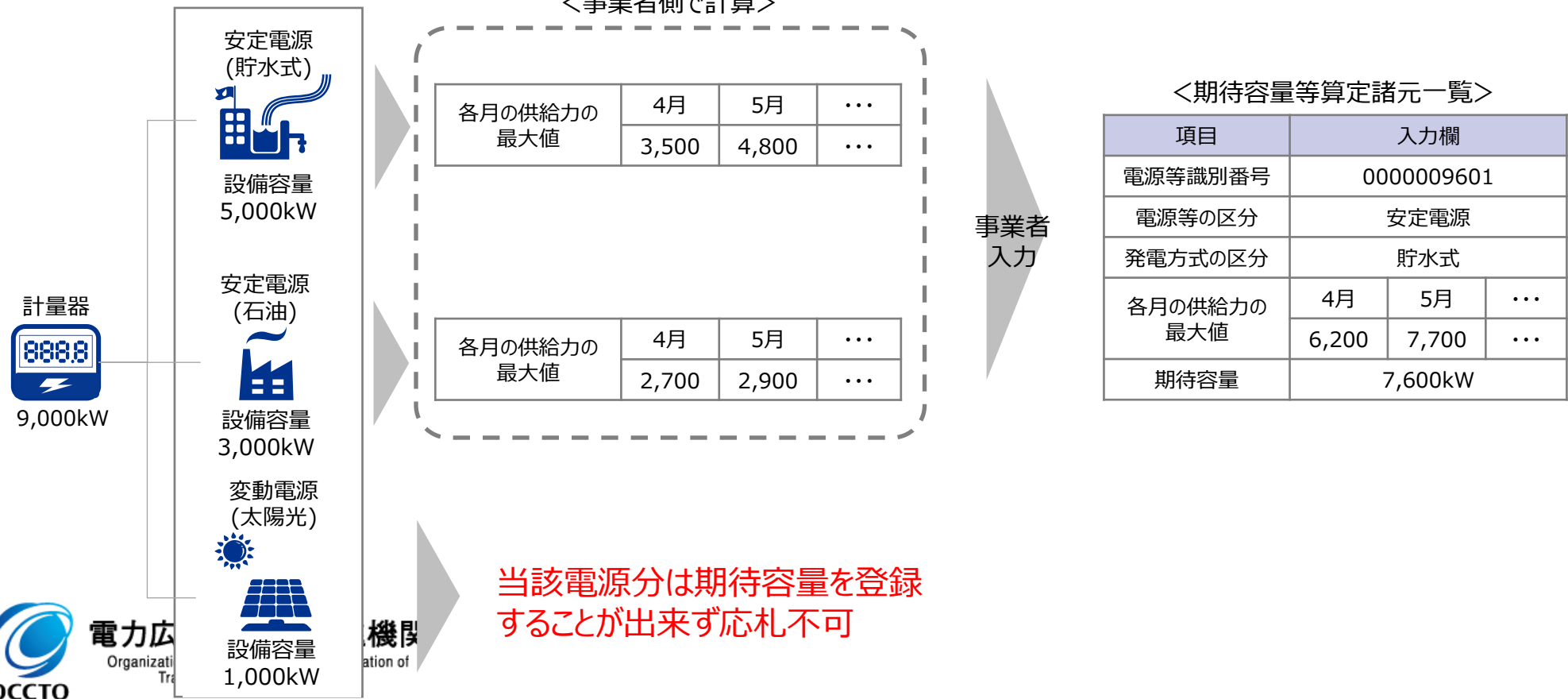


(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明
(参考) 1 計量単位に異なる電源等の区分が混在する場合

- 期待容量については、登録した「容量を提供する電源等の区分」に該当する発電方式の区分ごとの「各月の供給力の最大値」の合計を入力することにより、計量単位の期待容量が自動計算されます。
- 電源等情報に登録しなかった「容量を提供する電源等の区分」に該当する電源分については、期待容量を登録することが出来ず容量市場に応札できませんので、ご注意ください。

< 1 計量単位：安定電源を選択した場合 >

※kWは設備容量

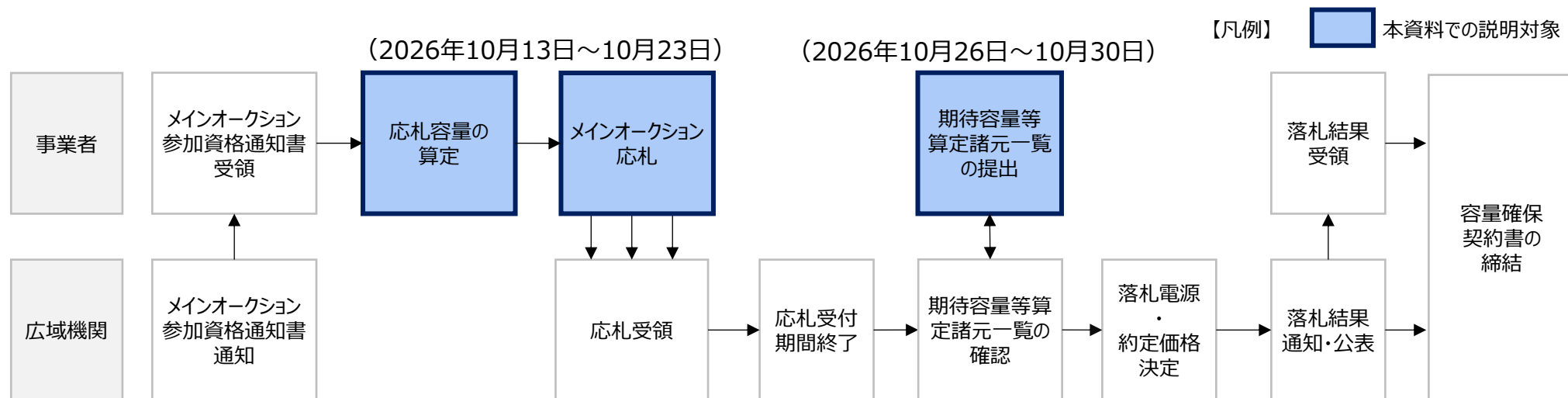


(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

応札容量の算定

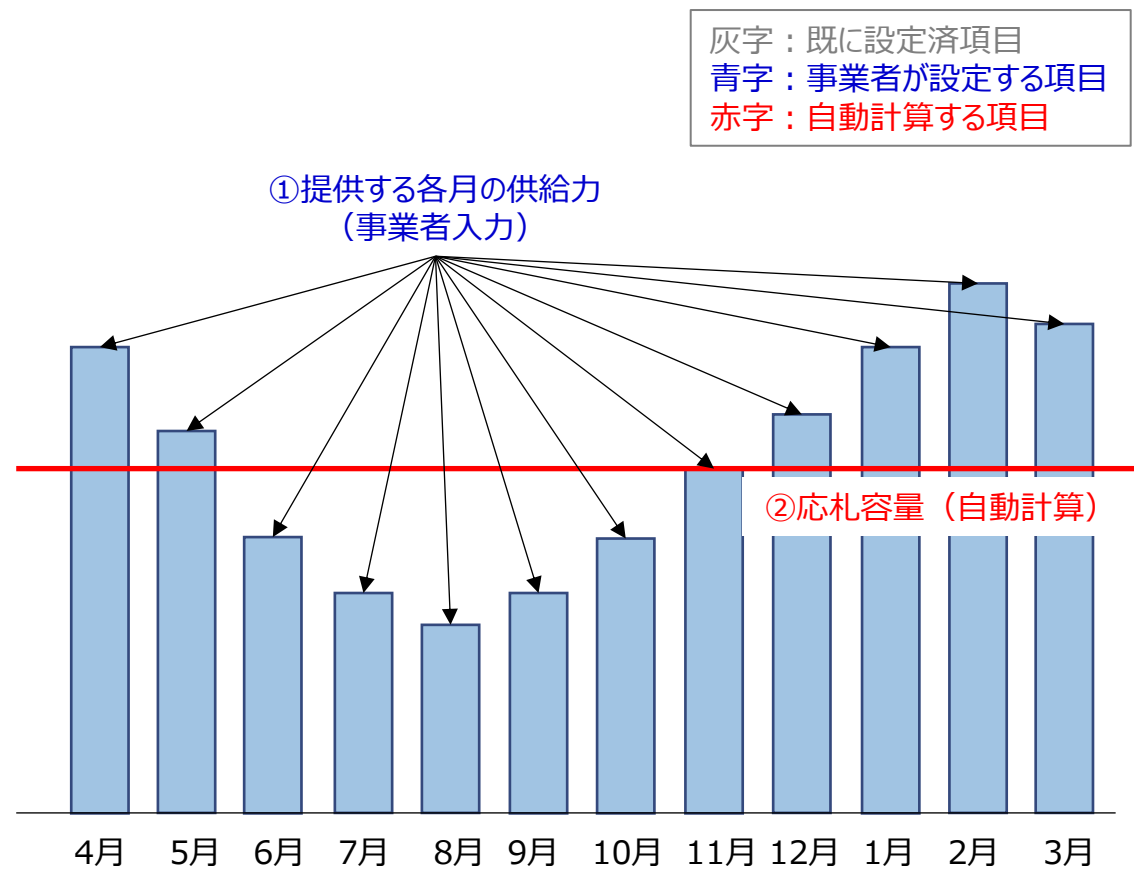
3. 応札容量の算定方法

- 期待容量の範囲内で、任意の応札容量を設定することが可能です。この際、補修等に伴う出力減少分は差し引きません。
- 安定電源・変動電源の参加登録申請者は、『期待容量等算定諸元一覧』を利用して算定した応札容量を容量市場システムに登録してください。（応札受付期間：2026年10月13日～10月23日）
- また、応札容量算定時に利用した『期待容量等算定諸元一覧』についても、容量市場システムに登録してください。（登録受付：2026年10月26日～10月30日）※応札した全ての安定電源・変動電源について登録が必要です
- 登録された『期待容量等算定諸元一覧』と応札容量の不整合が解消されない場合や、『期待容量等算定諸元一覧』が提出されない場合等には、容量確保契約の解約（市場退出）となる場合があります。



3. 応札容量の算定方法【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)】
(期待容量 = 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「各月の供給力の最大値」の範囲内で、「提供する各月の供給力」を設定することができます。
- 「提供する各月の供給力」を「各月の供給力の最大値」と等しい値で応札する場合、以下ようになります。



灰字 : 既に設定済項目
青字 : 事業者が設定する項目
赤字 : 自動計算する項目

期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
応札容量 ②	18万 kW				

3. 応札容量の算定方法【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)】
(期待容量>応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「各月の供給力の最大値」の範囲内で、「提供する各月の供給力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下ようになります。

灰字：既に設定済項目
青字：事業者が設定する項目
赤字：自動計算する項目

①提供する各月の供給力
(事業者入力)

期待容量
(登録済)

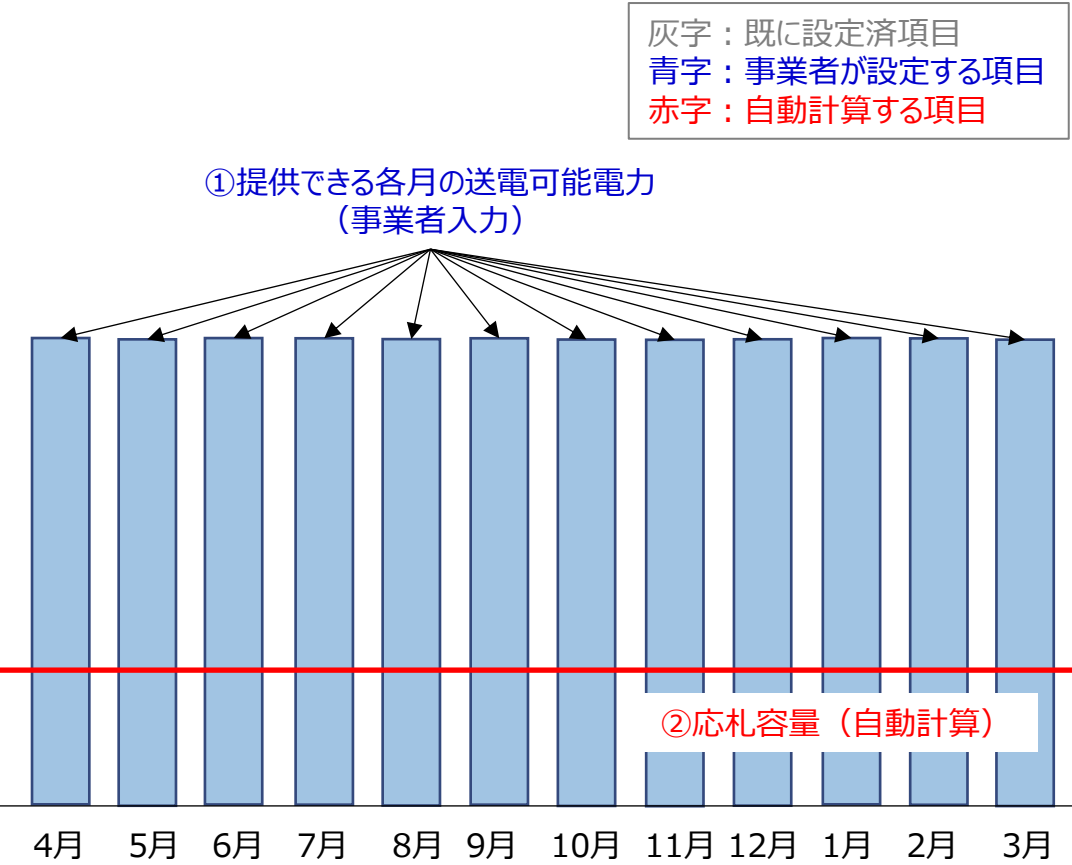
②応札容量 (自動計算)

期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	15万	13万	...	18万	17万
応札容量 ②	12万 kW				

(期待容量＝応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 「提供できる各月の送電可能電力」を「送電可能電力」と等しい値で応札する場合、以下ようになります。



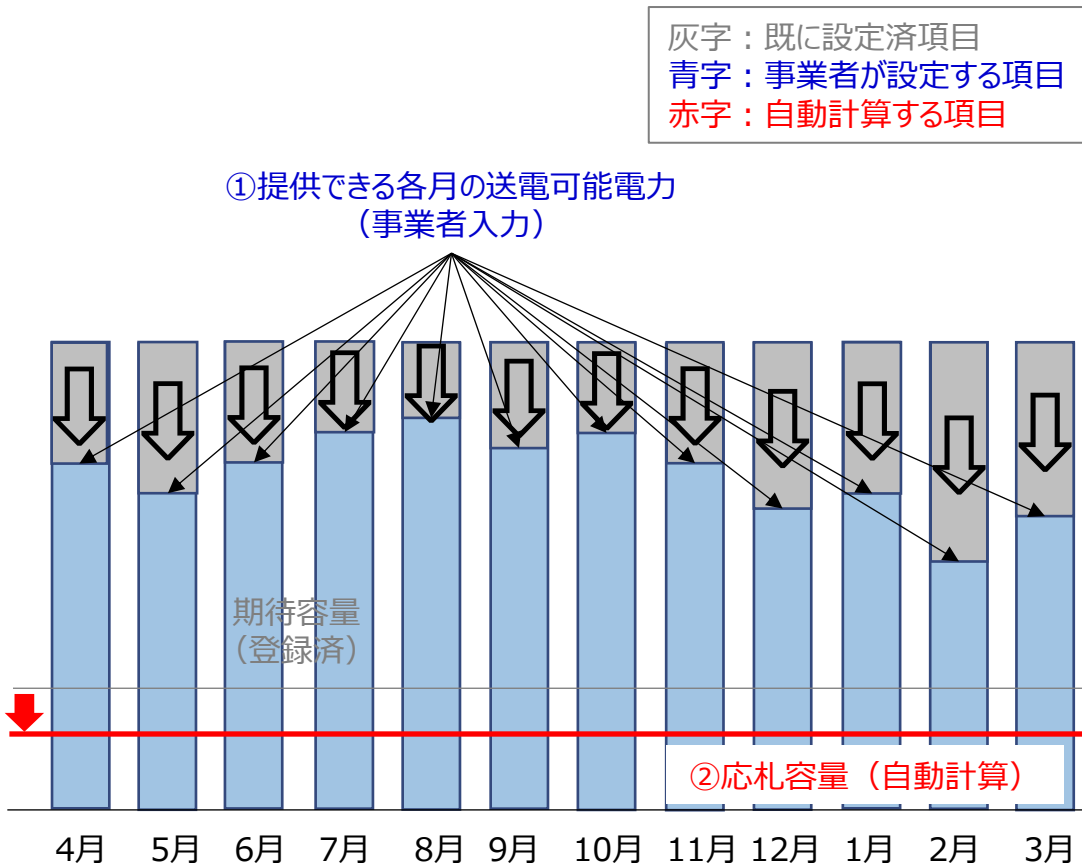
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	9,000	9,000	...	9,000	9,000
参考：提供できる各月の 送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
応札容量 ②	2,152 kW				

3. 応札容量の算定方法【変動電源（単独）】

(期待容量＞ 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下ようになります。

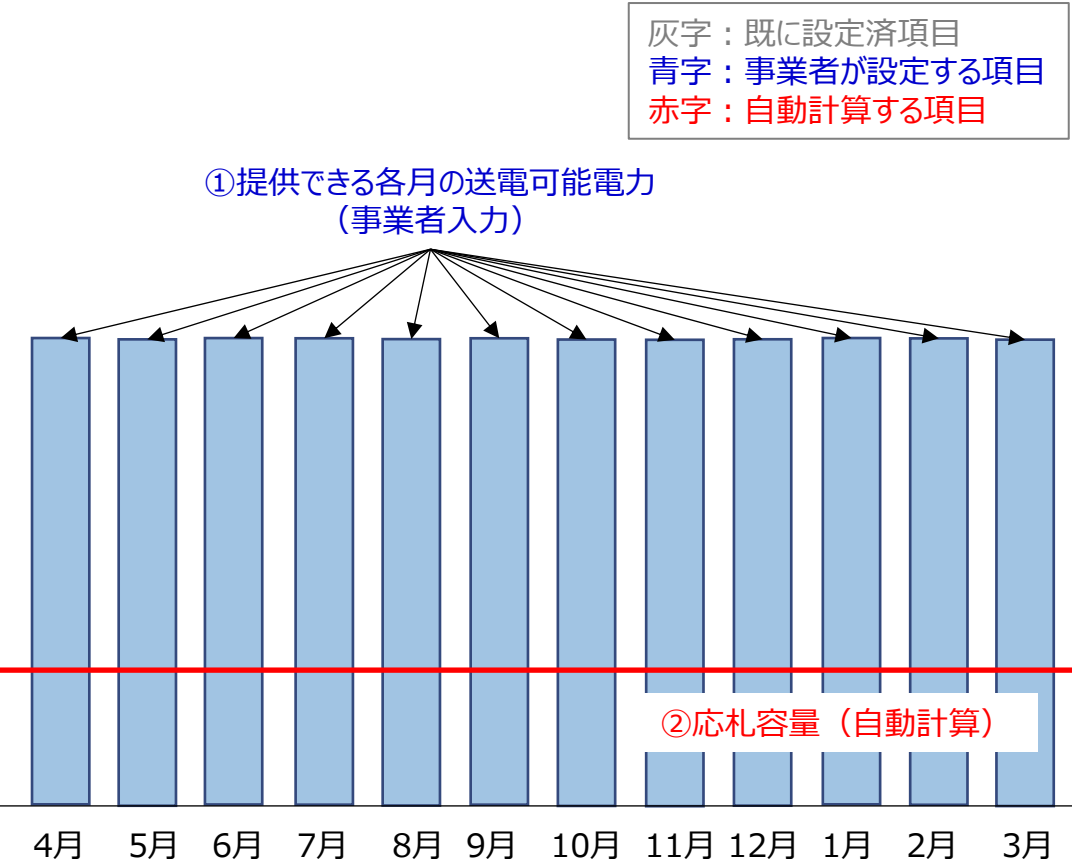


期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	7,000	6,800	...	5,000	5,800
参考：提供できる各月の 送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	1,807	962	...	1,653	1,639
応札容量 ②	2,032 kW				

(期待容量＝応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 「提供できる各月の送電可能電力」を「送電可能電力」と等しい値で応札する場合、以下ようになります。



期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源（アグリゲート）				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	9,000	9,000	...	9,000	9,000
アセスメント対象容量	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
応札容量 ②	2,152 kW				

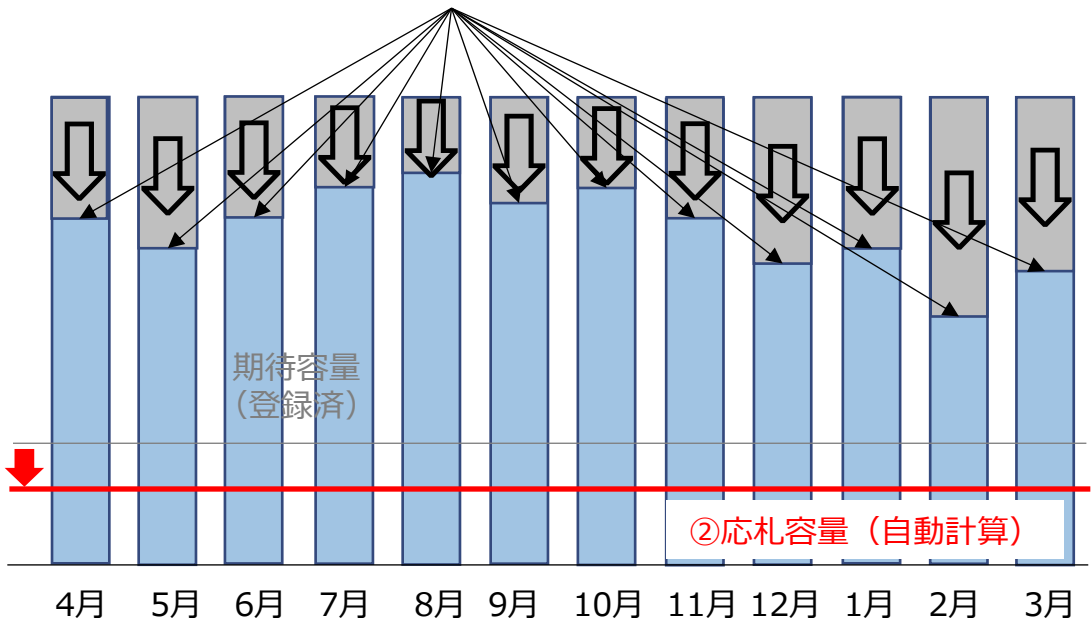
3. 応札容量の算定方法【変動電源（アグリゲート）】

(期待容量＞ 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下ようになります。

灰字：既に設定済項目
青字：事業者が設定する項目
赤字：自動計算する項目

①提供できる各月の送電可能電力
(事業者入力)

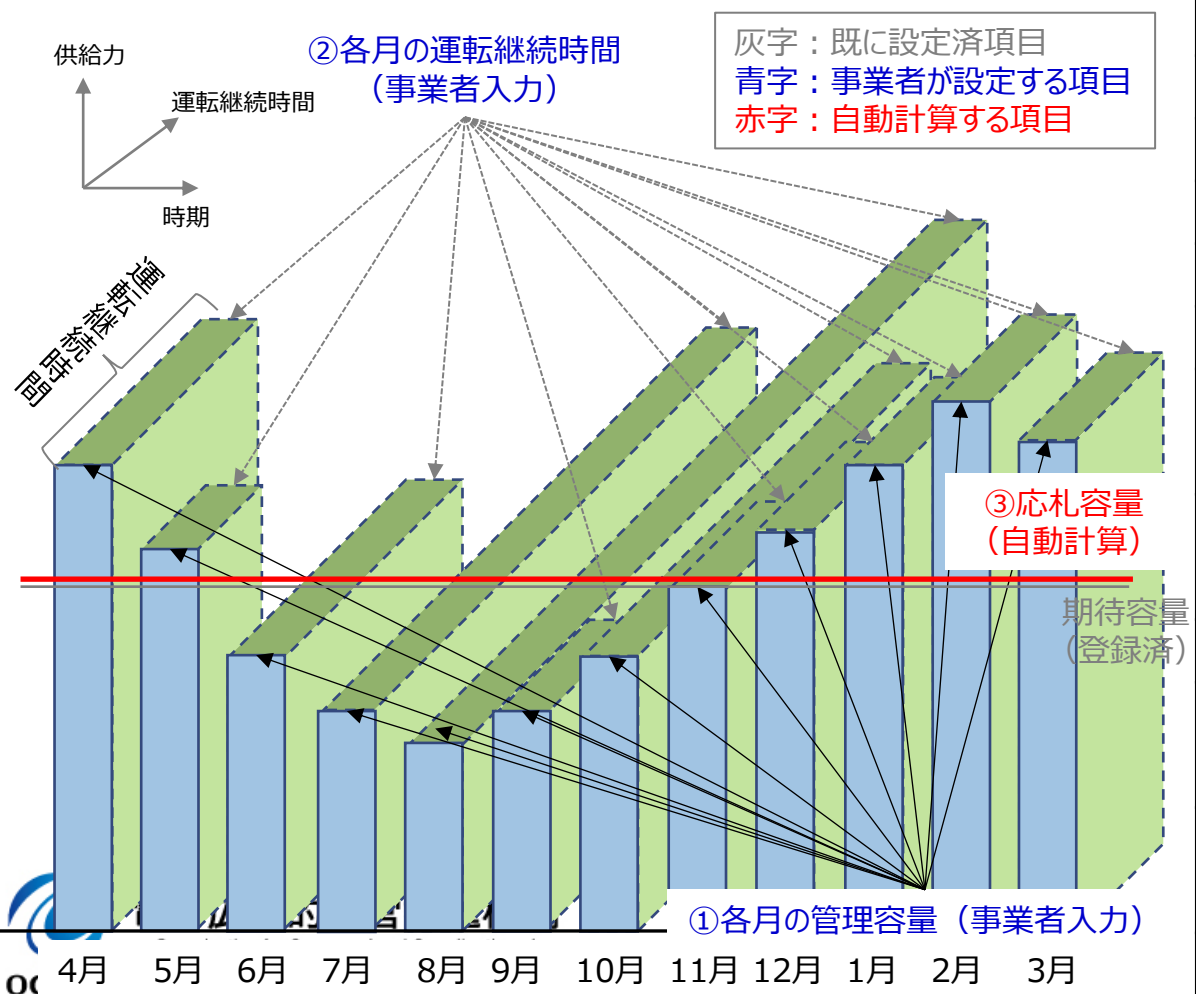


期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源（アグリゲート）				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	7,000	6,800	...	5,000	5,800
アセスメント対象容量	4月	5月	...	2月	3月
	1,807	962	...	1,653	1,639
応札容量 ②	2,032 kW				

3. 応札容量の算定方法【安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム）】
(期待容量＝応札容量の場合)

- 「各月の管理容量」および「各月の運転継続時間(応札容量算出用)」を入力いただくことにより、応札容量が自動計算されます。なお、「各月の管理容量」については、ダム、蓄電池もしくは長期エネルギー貯蔵システムの運用のリスク（劣化に伴う蓄電池の容量減を含む）を踏まえ、「送電可能電力」を上限に設定してください。
- 期待容量と等しい値で応札する場合、以下のようになります。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池ほか				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(応札容量算出用) ②	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
応札容量 ③	18万kW				

(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

3. 応札容量の算定方法【安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム）】

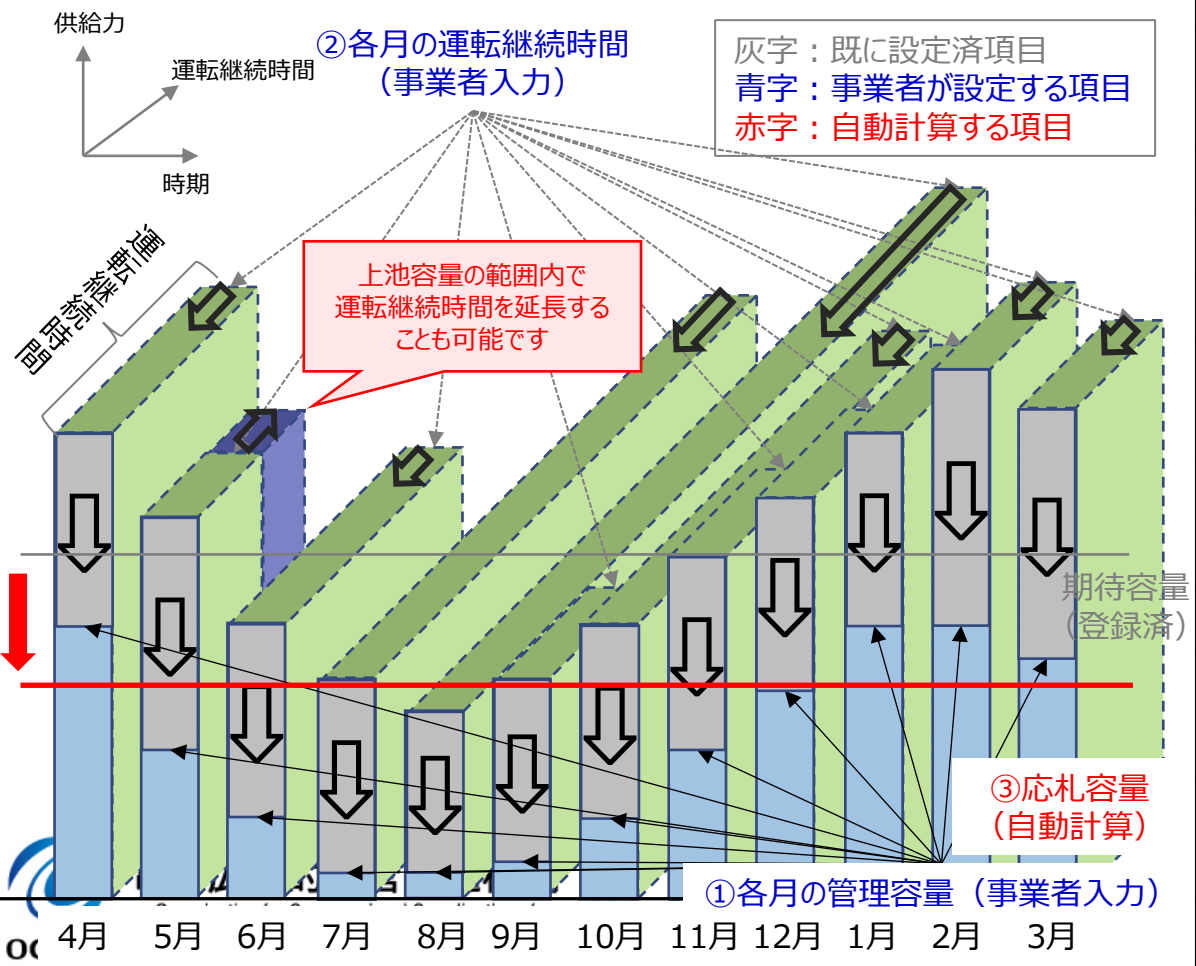
22

(期待容量> 応札容量の場合)

- 「各月の管理容量」および「各月の運転継続時間(応札容量算出用)」を入力することにより、応札容量が自動計算されます。なお「各月の管理容量」については、ダム、蓄電池もしくは長期エネルギー貯蔵システム運用のリスク（劣化に伴う蓄電池の容量減を含む）を踏まえ「各月の送電可能電力」を上限に入力してください。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、入力した「各月の管理容量」と「各月の運転継続時間(応札容量算出用)」の積が、期待容量の入力した「各月の管理容量」と「各月の運転継続時間(期待容量算出用)」の積を超えないようにしてください。

期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池ほか				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量	4月	5月	...	2月	3月
①	20万	9万	...	20万	15万
各月の運転継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
②	7h	6h	...	5h	6h
応札容量	13万kW				
③					

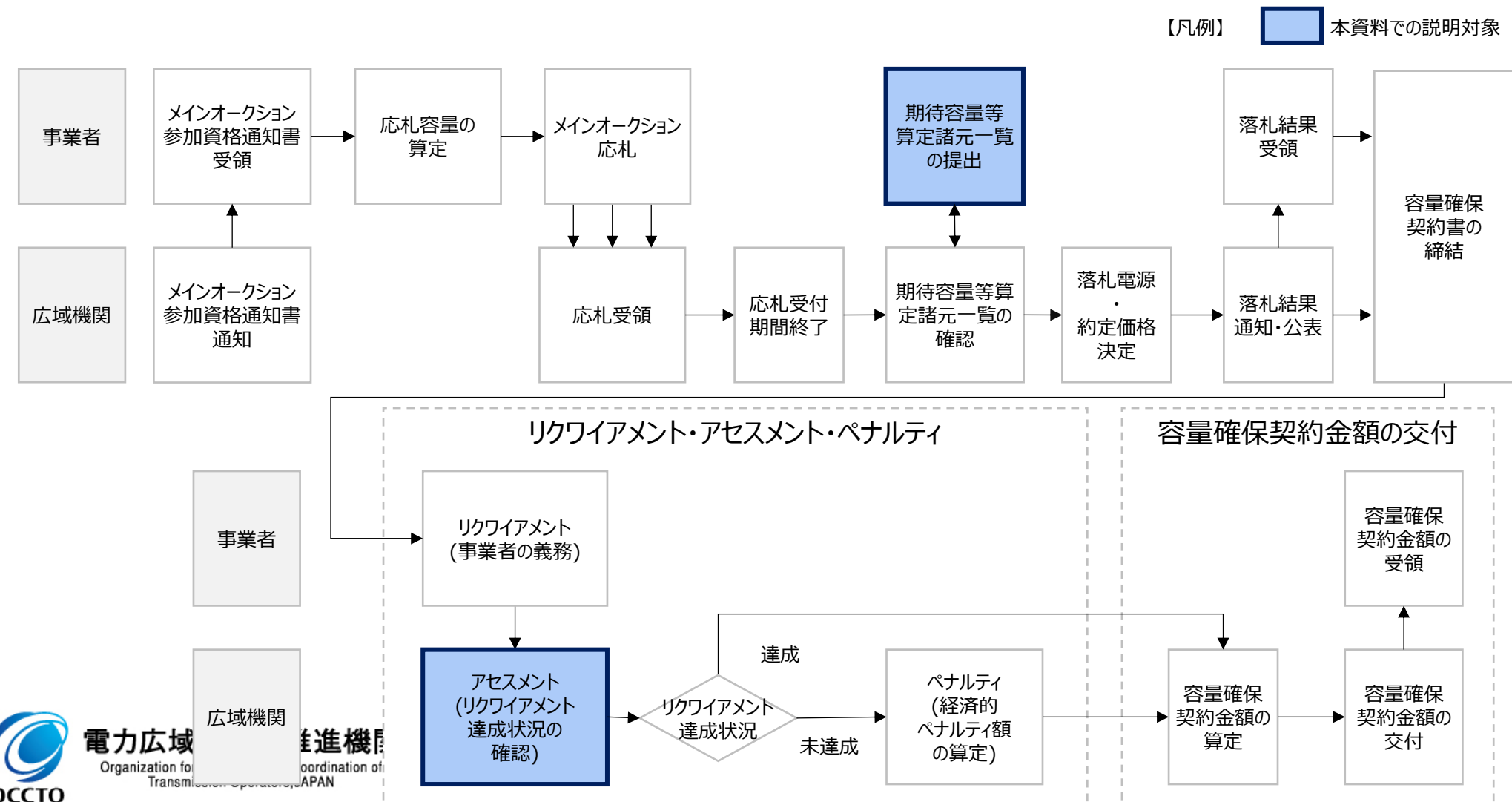


(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

アセスメント対象容量について

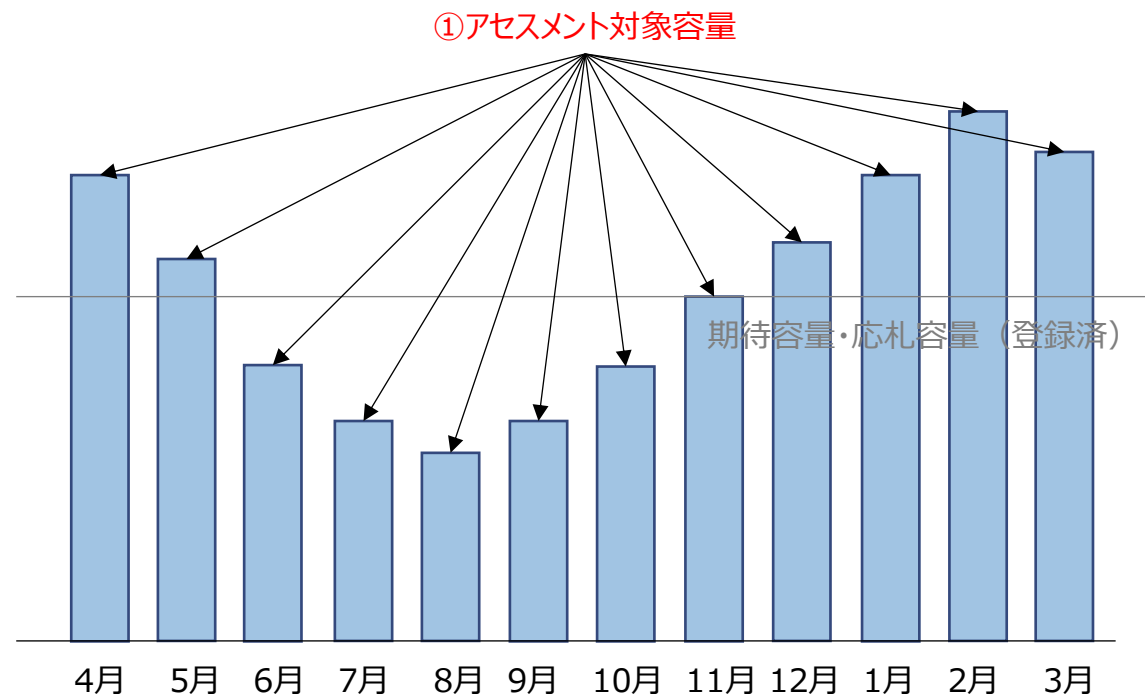
4. アセスメント対象容量

■ 広域機関がリクワイアメントの達成状況を確認する際に利用するアセスメント対象容量については、応札容量の算定時に利用し、容量システムに登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている値を用います。



4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)】
(期待容量 = 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。

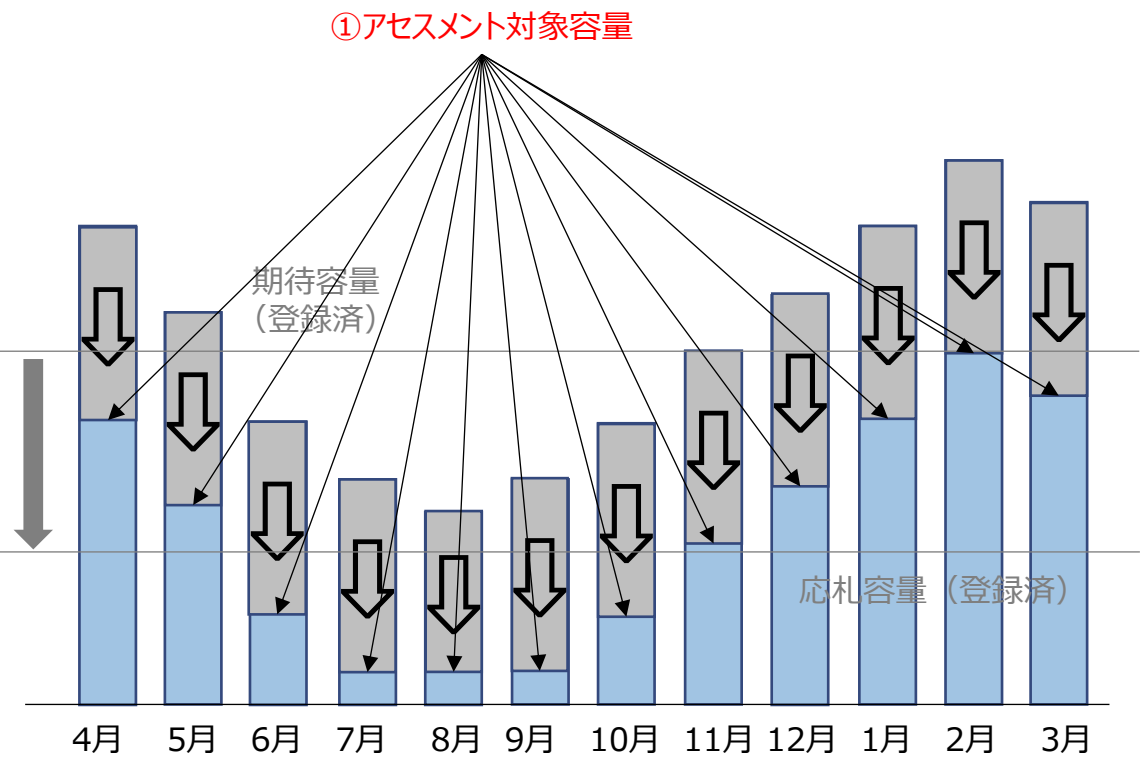


期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の 供給力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
応札容量	18万 kW				

4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)】
(期待容量> 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。



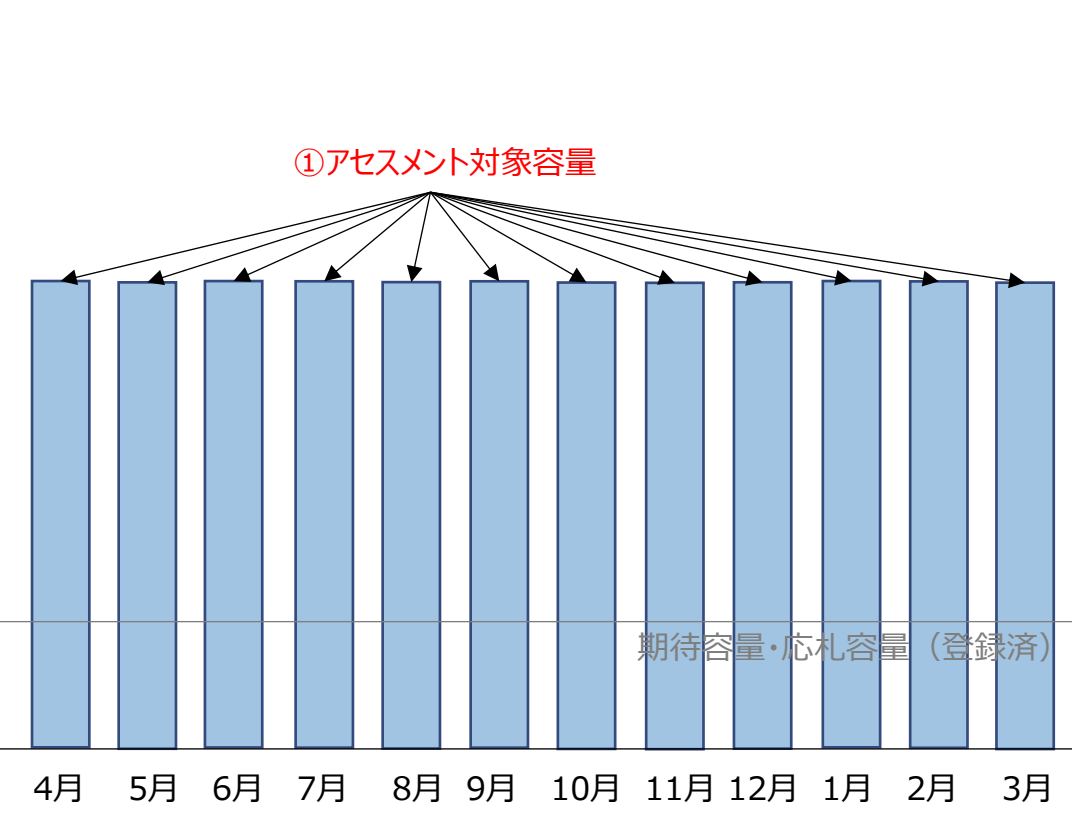
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の 供給力	4月	5月	...	2月	3月
	15万	13万	...	18万	17万
応札容量	12万 kW				

4. アセスメント対象容量【変動電源（単独）】

(期待容量＝応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供できる各月の送電可能電力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。

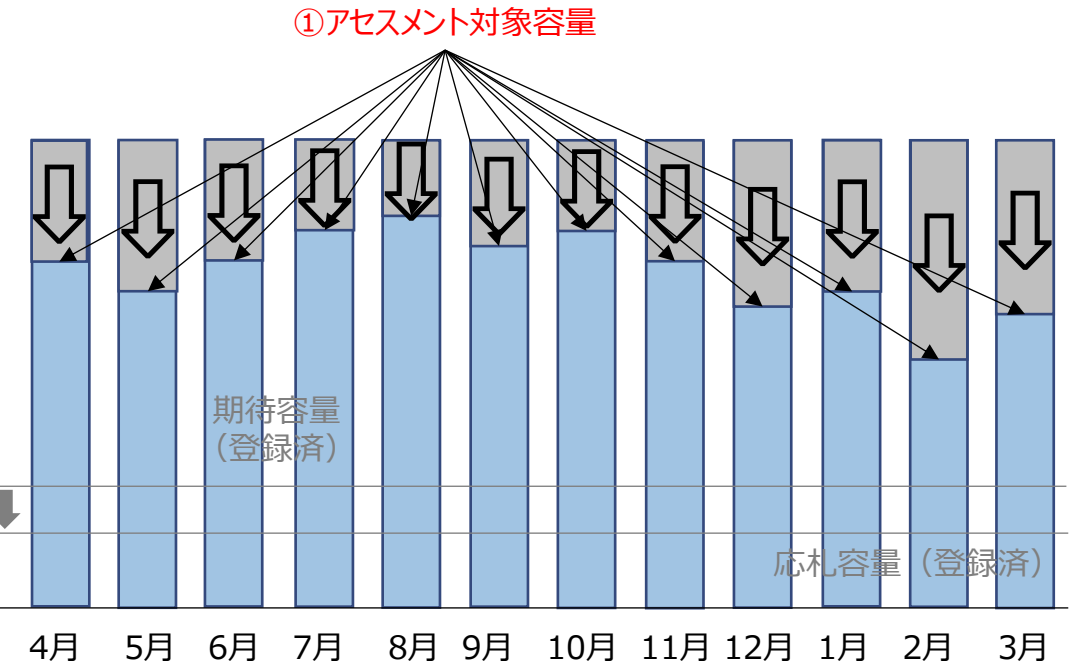


期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる 各月の送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	9,000	9,000	...	9,000	9,000
参考：提供できる各月の 送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
応札容量	2,152 kW				

4. アセスメント対象容量【変動電源（単独）】
(期待容量> 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供できる各月の送電可能電力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。



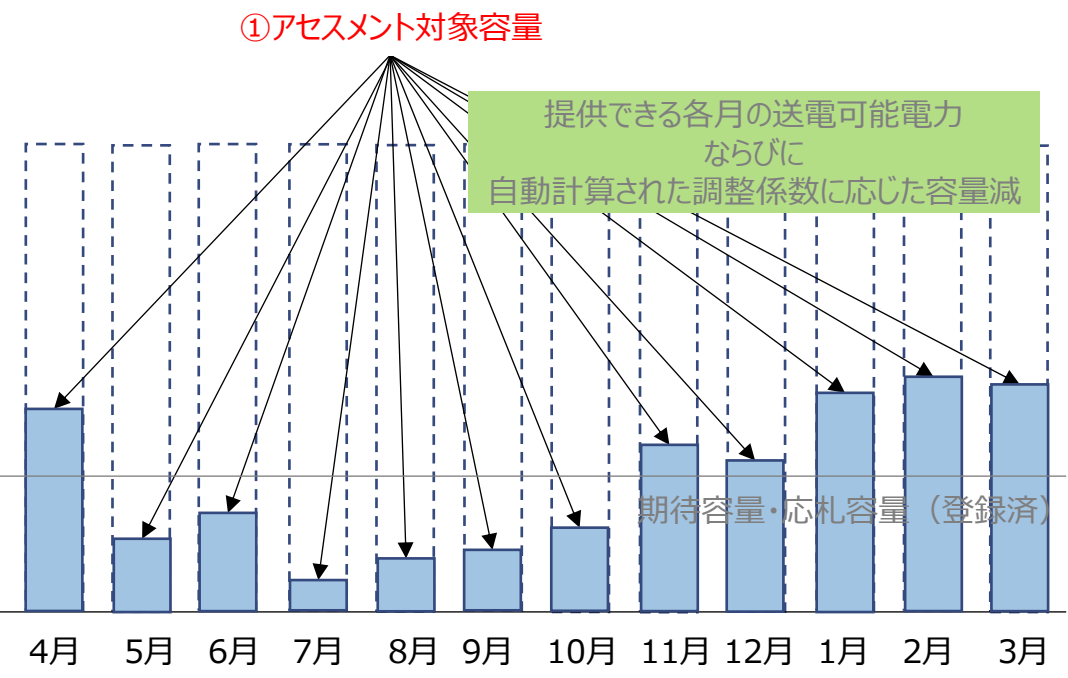
期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる 各月の送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	7,000	6,800	...	5,000	5,800
参考：提供できる各月の 送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	1,807	962	...	1,653	1,639
応札容量	2,032 kW				

4. アセスメント対象容量【変動電源（アグリゲート）】

(期待容量＝応札容量の場合)

- アセスメント対象容量は、各月の調整係数と「提供できる各月の送電可能電力」の積により自動計算されます。
- 各月の調整係数については、「発電方式の区分」および「エリア名」により自動計算されます。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。



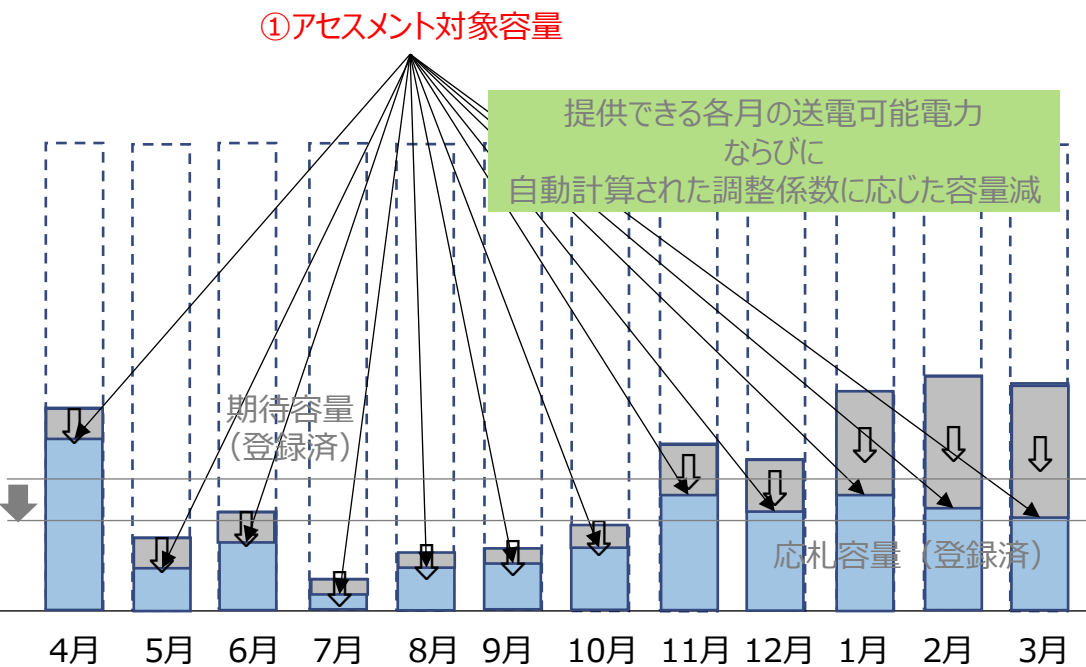
期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源（アグリゲート）				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	9,000	9,000	...	9,000	9,000
アセスメント対象容量	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
応札容量	2,152 kW				

4. アセスメント対象容量【変動電源（アグリゲート）】

(期待容量> 応札容量の場合)

- アセスメント対象容量は、各月の調整係数と「提供できる各月の送電可能電力」の積により自動計算されます。
- 各月の調整係数については、「発電方式の区分」および「エリア名」により自動計算されます。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。

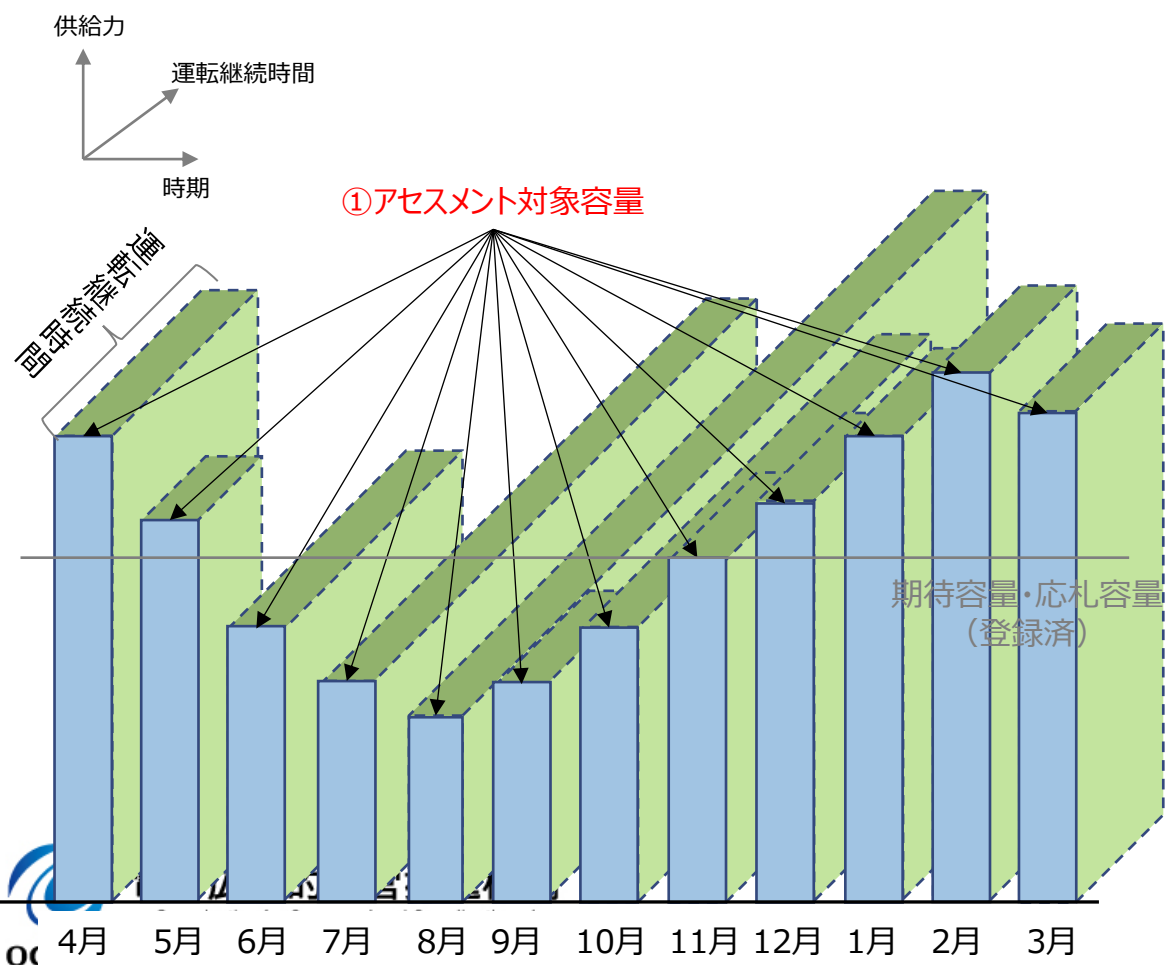


期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源（アグリゲート）				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	7,000	6,800	...	5,000	5,800
アセスメント対象容量	4月	5月	...	2月	3月
	1,807	962	...	1,653	1,639
応札容量	2,032 kW				

4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム)】
(期待容量 = 応札容量の場合)

- 応札容量の算定時に設定した「各月の管理容量」がアセスメント対象容量になります。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池ほか				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
応札容量	18万kW				

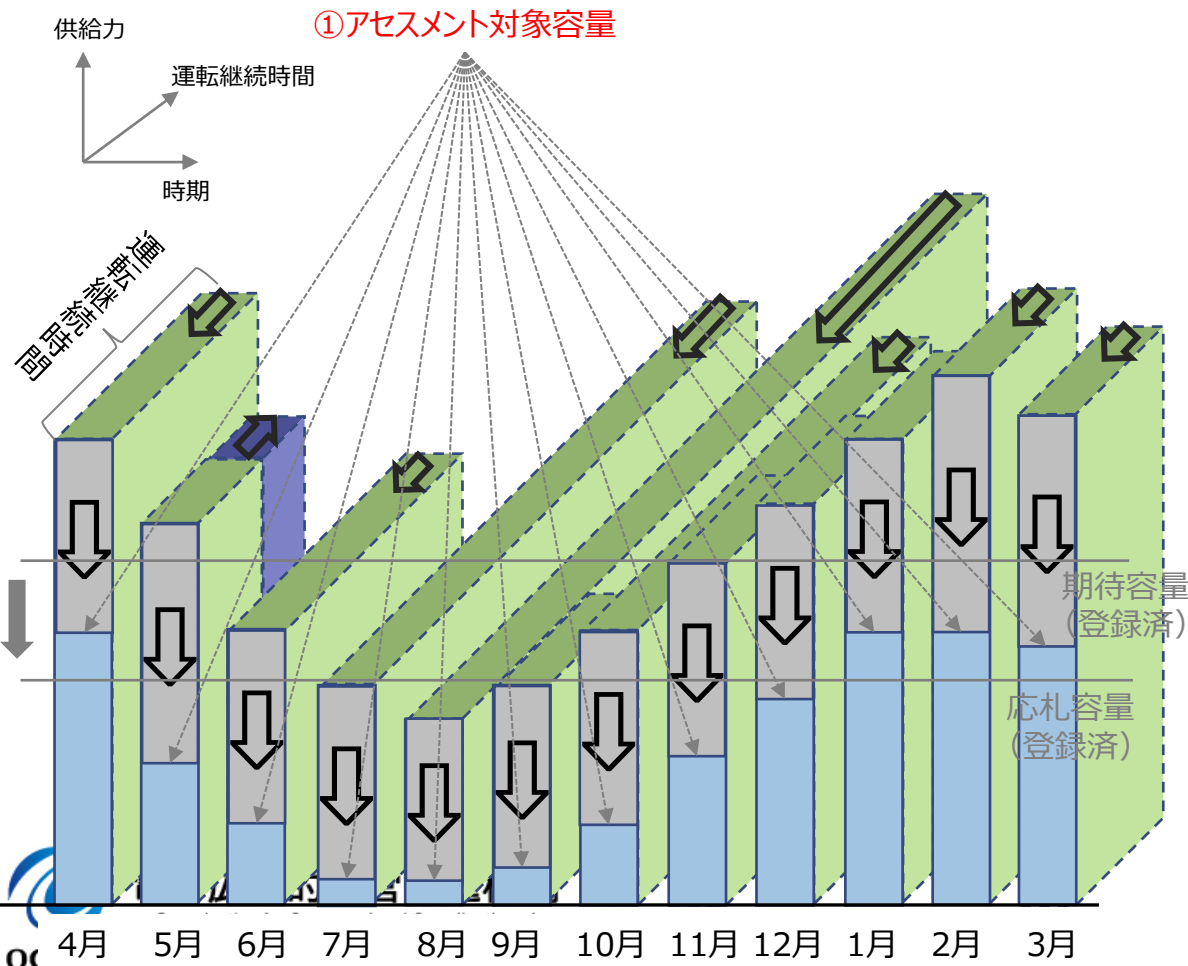
(様式2)「期待容量等算定諸元一覧」についての補足説明

4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム)】

(期待容量> 応札容量の場合)

32

- 応札容量の算定時に設定した「各月の管理容量」がアセスメント対象容量になります。
- アセスメント対象容量は、月ごとに設定されます。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池ほか				
エリア名	関西				
運開年月	実需給年度前				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量 ①	4月	5月	...	2月	3月
	20万	9万	...	20万	15万
各月の運転継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	7h	6h	...	5h	6h
応札容量	13万kW				

5. その他

- 『期待容量等算定諸元一覧』については、本機関HPにおいてエクセル版を公表しております。期待容量および応札容量を算定する際には、エクセル版『期待容量等算定諸元一覧』をダウンロードして使用してください。

<リンク先>

https://www.occto.or.jp/various/capacity-market/youryou-system/youryousystem_sankatouroku/2030_jitsujukyu.html

- 『期待容量等算定諸元一覧』を作成する際、容量市場システムの電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認してください。確認した結果として、『期待容量算定諸元一覧』のチェック欄にチェックを入れてください。
- 参加登録申請者が『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに提出する場合、ファイル名を以下のとおり設定してください。なお、『期待容量等算定諸元一覧』については、①期待容量の登録時および②応札期間終了後の2回提出していただきますので、ファイル名にご注意ください。

<期待容量提出時>

ファイル名「エリア_期待容量_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京_期待容量_0123456789.xlsx

<応札期間終了後>

ファイル名「エリア_応札容量_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京_応札容量_0123456789.xlsx

【留意点】

- ✓ 数字で記載するのは電源等識別番号のみです。
- ✓ 電源等識別番号は対象実需給年度ごとに異なります。
- ✓ 「期待容量」や「応札容量」の箇所は「〇〇〇〇kW」等の値で記載しないでください。